

# ようこそ県立図書館へ

## ～県立図書館は学校を支援します！～

総合的な学習の時間の本格的な実施とともに、県立図書館を調べ学習や体験学習等で利用される学校が多くなってきています。そうした学校や子ども達のニーズに応えようと、県立図書館は学校支援の活動に積極的に取り組んでいます。

平成15年度（平成16年2月6日現在集計）も、トータルで47校、1962人のみなさんが県立図書館を利用されました。



### 平成15年度 学校の利用状況

	調べ学習		見 学		職場体験等	
	校数	人数	校数	人数	校数	人数
幼・保育園	3	205	0	0	0	0
小 学 校	1	52	13	561	0	0
中 学 校	16	697	3	160	7	23
高 等 学 校	0	0	3	261	1	3
計	20	954	19	982	8	26

図書館で調べ学習をしている子ども達の「分かった！」という瞳の輝き、書庫見学中の子ども達の「おう～。」という驚きの声、読み聞かせの絵本を食い入るように見つめる子ども達の表情に、図書館の楽しさや便利さを伝えることができたかなど、図書館員としてのやりがいや喜びを感じています。

図書館を訪れた学校や子ども達から届いたお便りの一例を紹介します！

さて、先日は本校2年生が「地域探検」学習で、貴職場にお伺いして学習させていただきました。大変お忙しい時間帯ではありましたが、子どもたちのために、時間をさいて説明や質問に答えていただきありがとうございました。帰校した子どもたちの笑顔が大変印象的でした。「よくわかりました。」「お仕事って大変なんだ。」「すごかったです。」と思い思いに感じたことや発表したことなどの発表に充実した子どもの姿を見ることができました。（後略）  
大淀小学校より

10月30日の見学では、けん立図書がんのことがいろいろとわかってよかったです。図書がんの人が読んでくれた本は、はじめて聞いたのでおもしろいなと思いました。いくまえにけん立図書がんにいったことがあったけど、先生がぶつうの人が入れないところに入れるといったので、けん立図書がんにきめました。けん立図書がんにいって、けん立図書がんの本がみやさきけんの人に本のしあわせをあてているみたいだなと思いました。10月30日は、ほんとうにありがとうございました。  
大淀小学校2年生

10月22日はとてもお世話になりました。私達は、照葉樹林の本を探していたところ、あまり探せず検索機を使いました。けれど、使い方が分からずに、図書館の人にたのみました。そして、その後も照葉樹林に関する本を見つけてくださったり、「百科事典をひいてみる」ことをアドバイスしてくださったりしました。本当に助かりました。（中略）図書館でいろいろ調べて、「照葉樹林と古い木」のまとめは、よいものができました。ありがとうございました。  
広瀬中学校1年生

お便りの中にもあるように、宮崎県の人に本の幸せを伝えられる図書館として、図書館サービスの向上に努めていきたいものです。そして、これからも学校や子ども達の「？」に応えられる図書館でありたいと思っています。

具体的な県立図書館の利用方法については、県立図書館HP「学校支援」のページで紹介しています。どうぞご利用ください！ <http://www.lib.pref.miyazaki.jp/>